

## 米軍F-22Aラプター戦闘機の配備延長に断固反対する意見書

米空軍嘉手納基地第18航空団は、今年1月から約4か月の予定で同基地に一時配備されているF-22Aラプター戦闘機12機の配備期間について、「夏の終わりまで続く」との見解を示し今後数か月延長される可能性が出てきた。

本町議会は、F-22Aラプター戦闘機の嘉手納基地への一時配備計画が浮上してきた当初から、一時配備が繰り返されるうちに配備期間の長期化及び常駐化に繋がることを懸念し、強く反対してきた。

今回、米軍は予算上の都合と地域安全計画の一環として、一方的に配備延長を押し付けてきた。嘉手納飛行場には外来機が相次いで飛来し、飛行訓練は過密化している。そのことにより、戦闘機の墜落の危険性、不安、恐怖心を抱き米軍の訓練強化は、周辺住民の安全な生活を脅かしている。

基地負担軽減の実効性は一向に見えず、外来機の一時的配備及び飛来増加は訓練に伴う事故の続発、騒音、悪臭被害に拍車を掛ける基地機能強化であり断じて容認できない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産及び安全、平穏な生活を守る立場から、関係当局に対し厳重に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を強く要求する。

### 記

1. F-22Aラプター戦闘機の配備延長断固反対、即時撤去。
2. すべての外来機の飛来及び訓練の禁止。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年6月28日  
沖縄県嘉手納町議会

## 米軍F-22Aラプター戦闘機の配備延長に断固反対する抗議決議

米空軍嘉手納基地第18航空団は、今年1月から約4か月の予定で同基地に一時配備されているF-22Aラプター戦闘機12機の配備期間について、「夏の終わりまで続く」との見解を示し今後数か月延長される可能性が出てきた。

本町議会は、F-22Aラプター戦闘機の嘉手納基地への一時配備計画が浮上してきた当初から、一時配備が繰り返されるうちに配備期間の長期化及び常駐化に繋がることを懸念し、強く反対してきた。

今回、米軍は予算上の都合と地域安全計画の一環として、一方的に配備延長を押し付けてきた。嘉手納飛行場には外来機が相次いで飛来し、飛行訓練は過密化している。そのことにより、戦闘機の墜落の危険性、不安、恐怖心を抱き米軍の訓練強化は、周辺住民の安全な生活を脅かしている。

基地負担軽減の実効性は一向に見えず、外来機の一時的配備及び飛来増加は訓練に伴う事故の続発、騒音、悪臭被害に拍車を掛ける基地機能強化であり断じて容認できない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産及び安全、平穏な生活を守る立場から、関係当局に対し厳重に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を強く要求する。

### 記

1. F-22Aラプター戦闘機の配備延長断固反対、即時撤去。
2. すべての外来機の飛来及び訓練の禁止。

以上、決議する。

平成25年6月28日  
沖縄県嘉手納町議会